

PSLX 技術部会 Adhoc 会議 &
OASIS PPS-TC F2F (Face-to-Face) meeting

日時： 平成 21 年 2 月 12 日 (木) 14:00~18:00

場所： (財) 製造科学技術センター 第 1 会議室
(東京都港区虎ノ門 3-11-15 SVAX-TT ビル 3 階)

出席者： 西岡靖之 (法政大学: PSLX)、岡宗秀一 (PSLX)、王喜宏 (富士電機: 富士通)、和田浩一 (PSLX)、小松昭英 (PSLX)、水谷雅弘 (日本ユニシス)、川内晃宏 (プロセス経営研究所: 個人)、福市 (メモリ型 DBMS 推進機構: オブザーバ)、手島歩三 (技術データ管理支援協会: オブザーバ)、加藤潤三 (技術データ管理支援協会: オブザーバ)

議題：

- (1) 前回議事録確認
前回議事録を確認した。
- (2) PSLX-PF 報告
PPS の実装の現状の報告があった。
- (3) 仕様書コメント対応 (以下、参照)
仕様書 (委員会承認 01) のコメントについて議論し、該当箇所を修正することとした。
- (4) 今後のスケジュール
今後のスケジュールを審議し、以下の流れで進めることとした。

スケジュール (仕様関係)

- 委員会投票 (日本語版) →委員会内での投票 (3月中)
- 委員会投票 (英語版) →OASIS スタッフに依頼 (4月: 次回の委員会後)
- 委員会仕様 R2 のパブリックレビュー (英語版) (5月~7月)
- OASIS 標準として投票 →全体 (8月?)
- うまくいけば OASIS 標準となる

スケジュール (実装: プラットフォーム関係)

- 2月末に共通コンポーネントのベータ版リリース
- 5月初旬に共通コンポーネント (正式版) リリース
- 6月に DMS 展示 & デモ

コメント概要

- (1) パート1, 2, 3のネームスペースを統一する。
- (2) パート2で新たに Message, Transaction, Document 要素を追加する。
- (3) 実装レベルをより明確に定義する。
- (4) 実装ロジック識別 (option 属性) をより明確に定義する。
- (5) 実装プロファイルの必須、標準 (推奨) の定義を追加する。
- (6) イベントの定義として Condition/Selection を追加する。
- (7) DataType、UnitType 要素を廃止する。
- (8) 実装プロファイルの照会について定義する。
- (9) その他

次回の会合

日時：4月16日(木) 14:00~18:00

場所：製造科学技術センター会議室

以上